

進路だより



2021年6月30日(水)
 福島県立あさか開成高等学校
 進路指導部 第3号

夏がきたっ!

大学はオープンキャンパスの季節です

※紙面の都合で国公立と近隣県を中心にごく一部の紹介です。
 各大学のHPをチェックして、この夏たくさんの大学に行ってみよう!

今年もオンライン
 が主流ですので、
 気軽に参加しよう。

	学校名	形態	日付	事前申込
国立	弘前大学	WEB	8/10、11 *7/16より予約申込開始	要
	岩手大学	WEB	8/2~2/28	
	宮城教育大学	対面	8/10、11 *7月中旬より予約申込開始	要
	山形大学	WEB	7/17 農学部 8/6 工学部 8/21 人文社会科学・地域教育文化・理学部	
		対面	8/21 農学部 9/4 工学部	要
	福島大学	対面	7/23 人間発達文化学類 7/24 行政政策学類・経済経営学類 7/25 共生システム理工学類・食農学類	要
		WEB	7/17 *6/21~事前予約受付中	要
		WEB	HPをチェック	
	群馬大学	WEB	7/20~8/2 *7/1より予約申込開始	要
	新潟大学	WEB	8/9~8/16 に向け準備中	
公立	岩手県立大学	WEB	7月開催予定	不明
	福島県立医科大学	対面	7/4 保健科学部 *看護学部は中止(WEBサイトあり)	要
	会津大学	対面	8/8 開催予定 10/9.10 は学園祭と同時開催 YouTubeチャンネルもあり	今後決定
	高崎経済大学	対面	7/17 *6/21~予約申込開始 *WEB 8/1~31(登録制)	要
	新潟県立大学	WEB	8/6~8/8 *7月上旬予約申込開始	要
私立	東北学院大学	WEB	HPで開催中	個別相談は要
	東北福祉大学	WEB	7/17、7/18 *6/29~予約申込開始	要
	宮城学院女子大学	WEB	8/2	要
	国際医療福祉大学	対面	7/10 6学科説明会(郡山会場) 7/18 言語聴覚学科説明会 *申込受付中 7/25 作業療法セミナー *申込受付中	要
		WEB	7/11 医療事務職説明会 *申込受付中	
		対面	7/23、24 *7月上旬予約申込開始	要
白鷗大学	対面	7/23、24 *7月上旬予約申込開始	要	

キャリア講話「僕のキャリアとNPOの働き方」が行われました

こおりやま子ども若者ネット 代表 鈴木 綾 氏

6月3日 於：本校第一体育館

今年度国際部で定期的で開催している「こわかネットプログラム」でもお世話になっているNPO法人こおりやま子ども若者ネットの代表鈴木綾さんに講演いただき、1,2年生全員でお話を聴きました。NPO活動をはじめたきっかけやその後の活動について、NPOとは何かということも含めてお話いただきました。講演後、綾さんに質問したい人が二重三重と取り囲んでいた光景が印象的でした。どんな内容だったのか、生徒の皆さんが書いた感想から振り返ります。

子どもが学校に合わせるのではなく、
子どもに合わせた学校を創ろう！！

私の将来の夢は未定ですが、教育や福祉の道に興味があります。それだけでなく、人の役に立つ仕事に興味があります。今回の講義を受けて、NPO法人の活動のような仕事もいいなと思いました。そこで公務員の仕事に少し興味を持ちました。地域社会の問題や住民間のトラブルなどを解決できるような頼れる人間になりたいです。

まだまだ将来の夢は変わると思いますが、人の役に立つ仕事はいっぱいあるので、興味のある職を探して働きたいと思います。講義でもっとも印象的だった言葉は「自分で何とかすることを大切にしなければならない！」です。私も自分のことを自分で解決できる社会人になりたいと思います。そのためにはまず、学校生活で学べることをちゃんと学んでいこうと思います。

今回の講話を聞いて、なるほどと思わされる場面がいくつかあった。そのたびに自分に置き換えて考える。たとえば「人の役に立たない仕事は何か」と問いかけられた場面では、話の途中ながら考えてしまった。今回の講話は楽しく聞くことができたし、なぜか自分のことのような感じもした。元教師という立場のためか、すごい説得力があったと思う。様々な境遇にいる子どもたちとふれあいながら、その人個人の問題ではなく、社会全体としての問題と考える先生の考え方はすごいと持ったし、今後の(自分の)考え方に影響するよい考え方だと思った。

今回の講演では、NPOについて多くのことを学びました。学校に行きたくても家庭の事情などで行けない子どものためにフリースクールをつくって誰かを救っていることやNPOは利益を求めず、失敗をくり返しながらそれぞれの目標を達成に向けて目指していることを知りました。自分がつくりたい社会、解決したい問題は、自分から進んで探し、誰か一人の役に立てる仕事をしていくか考えてみようと思いました。そして、誰か一人を救えたら社会はよくなっていくとも思いました。

優しい人ってどんな人？誰かの役に立って、誰の迷惑にもなってない人。

「くれない族」にならないように！
もちろん権利要求することも大事

「働く」ということには利益以外の目的があり、「くれない族(～してくれないかな)」などにならないことが大切だとわかりました。まずは社会のことを知り、自分の関心を知る、関心を議論してみることから始めていきたいです。また私は自分の将来の形が具体的に決まっていないので、今回の講演はすごく参考になりました。進路に生かしていきたいです。

高校生がソーシャルアクション！
社会のことを知る！自分の関心を知る！
関心のあることを議論してみる！
小さなことでいいからやれることを考える。やれなくてもOK！